

当院の新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大予防のための対応指針です。皆様のご協力をお願いします。尚、本指針は、状況の変化に応じて随時更新されます（更新での変更箇所は下線）。

1. 診察の受け入れについて

- ・ 当院では、新型コロナウイルスに感染している方や感染疑いの方の診察は行っていません。
- ・ 海外におられた方は、当該地域を離れてから2週間以上経過してからの受診にご協力ください。
- ・ 以下に該当する場合、当院への受診を控えていただき、自宅での経過観察や療養、身体疾患の診察を行う医療機関の受診、あるいは、症状が持続する場合には新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口への相談をお願いします。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 発熱（37.5 度以上） | <input type="checkbox"/> のどの痛み、息苦しさ |
| <input type="checkbox"/> 強いだるさ・倦怠感（最近、急に起こったもの） | <input type="checkbox"/> 臭い・味がわかりにくい |
| <input type="checkbox"/> 咳、鼻汁（アレルギー性疾患を除く） | <input type="checkbox"/> 吐き気・嘔吐・下痢（慢性のものを除く） |
| <input type="checkbox"/> その他、感染の疑いのある方（例：感染者との濃厚接触の疑い） | |

* 当院通院中で上記に該当し、診察や処方が必要な方は、お電話でお問い合わせください。

2. 受診時のお願い

- ・ 自宅での体温測定（発熱がないことの確認）
- ・ 院内に入る際の手指のアルコール消毒や手洗い
- ・ 付き添いは原則1名まで（混雑緩和のため）
- ・ マスクの着用：不織布マスク推奨
- ・ 予約時間での来院（混雑緩和のため）

3. 院内での対策

- ・ 院内では常時喚起をしています。室温が安定しないことがありますことご了承ください。
- ・ 受付、診察室、相談室では、透明アクリル板を設置し、飛沫感染の予防対策を行っています。
- ・ 待合室では、対人距離をとっていただくようお願いいたします。
- ・ 院内では職員のマスク着用、定期的な換気と院内設備や備品の普段よりも頻回の消毒を行います。
- ・ ショートケアは受け入れ制限（1プログラム7名まで）と必要な対策（マスク着用、手指消毒、マスク、可能な範囲での対人距離、換気等）を行います。
- ・ 心理検査では透明アクリル板の利用、頻回の消毒などを行います。

4. 電話再診・オンラインでの診療

- ・ 厚生労働省による「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」を踏まえ、当院通院中で、慢性疾患のために定期受診が必要な場合、医師の判断により電話再診を行う場合があります。詳細は、受診時にお問い合わせください。